

制度の变革

ストライキ當時本会の會長として盡心したる中尾  
 新三郎、一委員として奔走したる井岡軍二氏  
 は同盟非業の代償として、斬首に就せ  
 られ會務に於て、<sup>多岐</sup>不<sup>議</sup>事<sup>に</sup>陥る者あり  
 會務を<sup>は</sup>柄沈滞したる一般幹部等の熱誠に  
 光輝を蒙る前會長に代るに戸川庄太郎氏を推  
 挙し副會長清水千代吉氏は前會長より引續き  
 快當せられ幹事長西友馬氏は辞任し代るに折  
 田信氏後任し来たる其の間迂餘曲折波瀾  
 重疊ありしも先づ會務は圓滑に進展した。

月 日